

常総市男女共同参画推進審議会会議録

と き 平成29年10月11日（水）
午後1時30分から3時05分

と ころ 常総市役所 3階 会議室1

常総市男女共同参画推進審議会会議録

平成29年10月11日(水)午後1時30分から常総市男女共同参画推進審議会を常総市役所3階会議室1に召集する。

会 議 日 程

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 委嘱状交付
- 4 臨時議長の選出
- 5 議 事
 - 議案第1号 会長の選出
 - 議案第2号 副会長の選出
 - 議案第3号 議事録署名人の指名
- 6 報 告
 - 報告第1号 第2次常総市男女共同参画計画 平成28年度の進捗状況報告について
 - 報告第2号 男女共同参画社会に関する市民意識調査について
- 7 そ の 他
- 8 閉 会

出席委員	土田 尚宏 中莖 道夫	篠崎 敏子 岩見 昌光	渡邊 裕昭 石川 美江子	海老原 和子 黒澤 重美	石川 榮子 秋場 ふぢ	中村 博美 渡辺 定夫
欠席委員	堀越 輝子 飯田 邦男 倉持 千鶴子					
出席者	市長 神達 岳志 市民生活部長 柴 典明 市民協働課長 土井 義行 男女共同参画係長 篠塚 純子 市民協働課主事 岡野 玲香					

事務局	<p>審議に先立ち、市長あいさつ、委嘱状の交付及び委員並びに事務局の自己紹介を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 議案第1号 会長の選出 石川 榮子 委員 ○ 議案第2号 副会長の選出 秋場 ふぢ 委員 ○ 議案第3号 議事録署名人の指名 篠崎 敏子委員・石川 美江子委員 ○ 報告第1号 第2次常総市男女共同参画計画 平成28年度進捗状況報告について <p>資料に基づき説明</p>
委員	<p>No.9 について、デートDV研修は非常に素晴らしいものである。せっかくなので生徒全員を対象にした方がいいのではないかと。また、No.34 について、できるだけ多くの人に男女共同参画の意識を進めてもらうために、日程を分けて全職員参加にしてはどうか。</p>
事務局	<p>講座開催をお願いしたところ、学校側の要望により、2年生を対象とした。また、職員研修については各課に人数の割当をし、募った。今後も業務に支障のない範囲で要請する。</p>
委員	<p>校長先生の考え方一つで受け入れのお願いができないこともあるので、先生方が意識をもっていただきたい。今回できたことは素晴らしいことで、全学年を受け入れてくれることを希望する。</p>
委員	<p>人権擁護委員の中でも、男女共同参画員が現在デートDVについて勉強中であり、いずれ講師として講義をしていきたいと考えている。また、私達もぜひ、今年度のデートDV講座に参加したい。</p> <p>事前に提出された質問を基に審議する</p>
事前質問1	<p>・(報告書全体)事業の実施状況や結果は「実績」欄に記載されているが、そこにおける記載は、実施日と参</p>

<p>事前質問 2</p>	<p>加者数の記載が主で、実施してみても実際の参加者の反応や効果がどうであったのか、わからないものが少なくない。また、事業の評価は、誰が、どのような基準でどのように行っているのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「業績」欄の記載は、事実と評価が一緒に書かれているように思う。「業績」欄は、本来なら活動状況(事実)と結果の検討(評価)の二つに分けて記載されるべき事柄ではないか。
<p>事務局</p>	<p>意見を真摯に受け止め、今後分かりやすい報告書を目指す。</p>
<p>事前質問 1</p>	<p>○ 報告第 2 号 男女共同参画社会に関する市民意識調査について</p> <p>事前に提出された質問を基に審議する</p>
<p>事務局</p>	<p>あなた自身について</p> <p>2 年齢に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・18 歳～29 歳の年齢層について。他の年齢層は 10 歳の年齢幅だが、ここだけ 18 歳～29 歳と年齢幅が広がっているのは、理由があるのか。 ・男女共同参画社会を目指す中で生活していくのは、主に若年層の方々である。また、この年齢層の人は、結婚問題の主演にあたる方々でもある。そこで、18 歳～29 歳とひとくくりにせず、もう少し細かく年齢層を分け、独身と既婚者の層がうまく識別できるように、たとえば、18 歳～24 歳、25 歳～29 歳と細かく年齢幅を分ける必要はないのか。
<p>事前質問 2</p>	<p>選挙権の引き下げ等の関係で年齢を引き下げた。施策を打ち出すためには必要かもしれないが、今までの調査結果と対比させるため、このまま継続させていただきたい。</p> <p>3 結婚の状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「あなたの結婚の状況をお答えください」は、質問がストレートすぎないか。これでは、結婚に引け目を感じている人は回答しづらいのではないか。 ・回答欄にある「既婚」「未婚」という言葉も、社会生活においてはほとんど使わない。また、既婚が先に

	<p>書いてあるのは、既婚者が独身者よりも上位に位置しているような印象を与えるのではないか。回答欄の記載は、回答者の心理に配慮し、もう少し丁寧を書く必要があるように思うがどうか。たとえば、</p> <p>【3 あなたの生活状況についてお尋ねいたします。</p> <p>1 独身 2 結婚はしていないが、パートナーと一緒に暮らしている 3 結婚している(配偶者がいる) 4 結婚したが、現在は配偶者と一緒に生活していない(離別・死別)</p> <p>注)「結婚しているとは」、婚姻届を出している人のことを言います。】</p> <p>とするのはどうか。</p>
事務局	調査に支障はないので、表現を変えた方が分かりやすい、ということであれば変更する。
委員	調査は積み重ねとなっているもので、急に変更することは以前の調査結果と比較しにくくなる。
委員	傾向を知りたいわけなので、長いスパンで見ることを考える。
会長	プライバシーにふれるという問題もあるので、事務局でよく検討してもらいたい。
事前質問 3	割愛
事前質問 4	<p>Ⅱ 人権問題について</p> <p>問 3・回答選択肢の 3 「子どもに対する教育的配慮(映像や写真、せりふなど)がなされていない」とありますが、この記載はどういうことを言いたいのか、意味がよくわからない。もっと回答者がスムーズにわかるように記載する必要があると思うが、どうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 選択肢の 4 も、同じ様に意味がよくわからない。 ・ この選択肢には職場における例はいくつか出ているが、家庭内における例は書かれていない。家庭内の例は、1 の暴力(DV)以外にはないのか。たとえば、「家計をまかせてもらえない」とか、「いつも男性・夫の意見に従わせられる」等。 <p>他市町村の意識調査を参考に作成している。今回の会議の意見で、質問を修正することは可能である。</p>

事務局	<p>身体的な暴力は受けていないが、心理的・経済的な暴力も増加している現状では上記のような質問を追加することを検討すべきである。</p>
事前質問 5	<p>問 4・回答欄の「何回もあった」に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「何回も」は、かなり漠然とした言葉のように思う。これでは、「3回」でも、「数十回」でも、「何回も」の中に入り、実情が分からないように思う。 ・「何回も」の記載を、もっと丁寧に説明する必要はないか。たとえば、よくあった(10回以上)、たまにあった(10回未満)、少ないがあった(3回以下)、一度もなかった。 ・DVに関して調査するのであれば、「そのDVがいつ行われたのか」、時期の把握も重要になるものと思われる(最近行われたものか、数年前に行われたものか)。問 4では、DVの時期を尋ねる質問がないが、必要ないか。たとえば、「その暴力(DV)はいつ頃経験されたものですか？」 ・また、「何を言っても無視された」「交友関係や電話等を細かく監視された」…等についても、後の集計を考えた場合、「ア 何を言っても無視された」「イ 交友関係や電話等を細かく監視された」…と、ア、イ、ウ、エ、オと、識別記号をつけるのが良いように思うが、どうか。そうすると、暴力(DV)が行われた時期の特定がし易くなるように思うが、どうか。
委員	<p>本人が、直接相談に来た場合には必要な質問事項だと思いが、相談がしにくくなるので、アンケートで詳細を聞くことははばかれる。</p>
委員	<p>アンケート自体がどこまで求めているかだと思う。細かいところではなく、おおまかなところではないか。</p>
会長	<p>全体的な増減等を把握したいのではないか。事務局で検討していただきたい。</p>
事前質問 6	<p>問 5「…DV被害にあったとき、だれ(どこ)に相談しましたか。…」に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談の有無をいきなり聞いているが、ストレート過ぎる質問ではないか。 ・質問の順序としては、「…DV被害にあったとき、あなたはどうされましたか」という質問が最初に来るべきと考えるが、どうか。


	<p>回答欄の例</p> <p>1 誰にも相談しなかった 2 他の人に相談した</p> <p>・上記の質問の次に、問 6 の「相談しなかった」と答えた方にお伺いいたします。…と続くのが順序のように思うが、どうか。</p> <p>・そして、問 6 の次に、「2 他の人に相談した」方にお伺いいたします。…と続き、問 5 の選択肢が来るのが良いように思うが、どうか。</p>
委員	先程の質問同様おおまかでもいいのではないかと。
会長	事務局に検討していただきたい。
事務局	事前質問 5, 6 について、今回のアンケートではDVの有無などについて尋ねたいのであり、相談ではないので、その先まではアンケートとしては求めてはいないのでこのまま修正なしとする。
事前質問 7	<p>IV 固定的役割分担意識について</p> <p>問 12・選択肢を選んだ理由についても、聞いてみたいように思う。たとえば、「その理由について、あなたのお考えをお聞かせください」等の追加質問を設けるのはどうか。</p>
事前質問 8	問 13・問 12 と同様。「その理由について、あなたのお考えをお聞かせください。」旨、追加質問を設けることはどうか。
会長	記述式の質問は少ないので入れてみてはどうか。
事務局	傾向を把握したいものなので細かい理由までは求めていない。また、文章を書くとなると回収率が下がる恐れがある。
委員	理想はあったほうが良いと思うが、萎縮してしまう人もいるかもしれない。

事務局	資料に基づき、市民意識調査の今後の流れを説明
事務局	○ その他について 報酬について説明 男女共同参画講演会の開催について説明
委員	年間のスケジュールを教えてください。 来年はより審議委員の意見を反映できるよう日程を調整して欲しい。今までのものだと調査内容等の結果を見せられているだけの部分がある。
事務局	今年度の審議会は、1回である。まだ、詳しい日程は決まっていないが、来年度はこの意識調査を基に計画策定に入るので、2～3回会議を行う予定である。 今日出た意見を受け止め、意識調査等事業を進めていくので、今後ともご協力をお願いしたい。
会長	今後、みんなで考えて、いい会議になるよう私からもお願いしたい。
	3時05分終了（1時間35分）

上記の議事の正確なることを証するためここに署名する。

平成 30 年 3 月 13 日

常総市男女共同参画推進審議会

署名人 篠崎 敏子 

署名人 石川 美江子 